

バリューチェーン・マネジメント (VCM) アクションガイドのご案内



一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン（以下GCNJ）の中期計画に基づく活動「GCNJ コレティブ・アクション2030」で定めた5つの優先課題のうち、「バリューチェーン・マネジメント (VCM)」部会では、VCM をこれまで日本で考えられていたような「企業の上下流に関することだけ」ではなく、国際的基準に従い「企業自体のビジネスモデルを中核とし、それを取り巻く上下流も含む様々な活動・資源・関係性であること」であると捉え、今後の経営にサステナビリティ課題を組み込むに当たっての VCM の見直しに資する「アクションガイド」を策定いたしました。



チーフ・サステナビリティ・オフィサーのための バリューチェーン・マネジメント アクションガイド

～社会と企業のサステナビリティを高める経営変革を目指して～



後藤敏彦
VCM部会 座長
GCNJ業務執行理事



小野田真二
VCM部会 副座長
(公財)地球環境戦略研究機関
リサーチマネージャー



渡辺美紀
コンチネタル・オートモーティブ (株)
サステナビリティ日本統括責任者



金田晃一
(株)NTTデータグループ
サステナビリティ経営推進部
シニア・スペシャリスト

ダウンロードはこちら



QRはこちら

VCMに不可欠となるポイントの解説及び先行事例を示し、チーフ・サステナビリティ・オフィサー (CSO) ・サステナビリティ部門が事業活動全般の影響範囲の特定とマテリアリティ評価を行う際の視座の整理、および今後各社で戦略や経営計画を検討する際のアプローチ方法を提案しています。

サステナビリティの取り組みを見直したい CSOのためのアクションガイドです！

第1部：VCM実施のための視座の整理

- 1.VCMが求められる背景
- 2.VCMの主要ポイント
- 3.VCM強化にむけたアクションの提案

第2部：VC概念図とマテリアル・イシュー・マトリクス図の作成例

- I.バリューチェーン概念図の作成例
- II.マテリアル・イシュー・マトリクス図の作成例

- ✓ 価値創造（稼ぐ構造）を捉えなおそう
- ✓ エコシステム思考を取り入れよう
- ✓ マテリアル・イシューを見える化しよう

本「アクションガイド」は、実際のアクションに繋がっていただくことが狙いとなっています。活用いただく会員企業の皆様には、アクションガイドへのフィードバック、自社での取組事例の共有等をお願いいたします。関連ワークショップや座談会等も構想しておりますので、詳細が決まり次第、改めてご案内します。

バリューチェーン・マネジメントの解説動画もGCNJ YouTubeサイトにて公開中 >>> [こちらをクリック](#)

お問い合わせ

GCNJ事務局 gcjnoffice@ungcnj.org (担当：GCNJ事務局 敦賀・横倉・大藤)
※個別回答は致しかねます。後日皆さまからのご質問をFAQとして掲載予定です。